

## SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 2 月 1 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
SDGsを全校児童が生活の中で意識し、学習したり、生活したりすることができる。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
子どもたちが自分たちにできることを見つめなおし、よりよい学校生活を自分たちの力で創ろうとする気持ちを育む。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023年12月31日までの取組目標
	エコキャップを回収したり、回収に多くの人に参加してもらったりできるよう呼びかけを行っていく。エコキャップ回収参加率80パーセントを目指す。	児童会で、ワクチンの使い道や、回収された量を代表委員会などを通じて、全校へ投げかけてきた。年間での回収量も100キログラムを超えている。	継続して回収を呼び掛けることはもちろんだが、なるべく包装が少ないものを買うようにする、ペットボトルはリサイクルするなど呼び掛ける。
	学校で使用しているトイレトーパーを節約する。	保健委員会が、使用料の削減を掲示物などで呼び掛けた。	環境への配慮も含め、継続して伝えていく。
	移動教室で空いた教室の電気、扇風機、エアコンを消す取り組みを継続する。また、促す掲示を強化する。	環境委員会が、電気やエアコンのスイッチを必要のない時は消して、節電を呼び掛けた。	引き続き、移動教の際など、担任を中心に呼び掛けていく。
	食品ロスを減らす意義を伝えながら、食品ロスを減らすために、食べられる量を配膳したり、残食が出そうな場合には、一人一口運動を奨励する。	各学級において、食べられる分を食べる、残食を減らす声掛けをしてきた。	引き続き、残食を減らす取り組みを継続していく。
	エアコン温度を全教室統一にする取り組みをしてきた。	気候に合わせてではあるが、エアコンの温度を調整し、節電を心がけた。	引き続き温度を調整するだけでなく、使用していない教室のエアコンを切るように声掛けをする。
	「あおいの木」を作成し、意識づけの強化をする。児童会が中心となり、低学年の啓蒙を強化する。	児童会で「思いやりスタンプラリー」を実施し、学級内での思いやりの意識づけを強化した。	思いやりを持った行動を、生徒指導部とも連携し、呼び掛けていく。

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	静岡市立葵小学校	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	14. その他	
3	従業員（構成員）数	41 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	校長
		氏 名	池谷 潔
5	所 在 地	〒 420-0854	
		静岡県静岡市葵区城内町 7-9	
6	ホームページURL	<a href="https://aoi-e.shizuoka.ednet.jp/">https://aoi-e.shizuoka.ednet.jp/</a>	